

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社ユーシン精機

上場取引所 東

コード番号 6482 URL <http://www.yushin.com>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）小谷 高代

問合せ先責任者（役職名）取締役副社長管理本部責任者（氏名）小田 康太 TEL 075-933-9555

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月11日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（アナリスト向）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	23,615	5.6	2,437	△7.7	2,586	△7.2	1,692	△12.0
2023年3月期	22,373	7.2	2,639	△8.7	2,787	△9.7	1,922	△9.0

（注）包括利益 2024年3月期 2,903百万円（29.9％） 2023年3月期 2,234百万円（△15.3％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	49.72	—	5.1	6.2	10.3
2023年3月期	56.50	—	6.1	7.2	11.8

（参考）持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	42,821	34,418	79.6	1,001.03
2023年3月期	40,843	32,586	79.0	948.36

（参考）自己資本 2024年3月期 34,069百万円 2023年3月期 32,277百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	119	△2,519	△1,070	8,045
2023年3月期	4,605	△299	△695	10,815

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半 期末	第2四半 期末	第3四半 期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	1,021	53.1	3.2
2024年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	680	40.2	2.0
2025年3月期（予想）	—	10.00	—	10.00	20.00		37.8	

（注）配当金の内訳 2023年3月期期末 普通配当 10円00銭 記念配当10円00銭（設立50周年記念配当）

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	8.0	2,600	6.7	2,600	0.5	1,800	6.4	52.89

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	35,638,066株	2023年3月期	35,638,066株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,603,219株	2023年3月期	1,603,076株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	34,034,910株	2023年3月期	34,035,116株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,685	△5.8	1,555	△3.5	2,361	△1.6	1,835	△2.1
2023年3月期	15,595	3.4	1,613	△11.2	2,401	△7.8	1,875	△4.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	53.92	—
2023年3月期	55.10	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	33,276	29,492	88.6	866.55
2023年3月期	32,376	28,511	88.1	837.72

(参考) 自己資本 2024年3月期 29,492百万円 2023年3月期 28,511百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
(受注及び販売の状況)	14
(海外売上高)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く経営環境は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の不安定さによる資源価格の高騰が続き、地政学上リスクが残るなど地域ごとに経済の方向感の違いも見られました。米国では内需主導で経済成長を牽引する中、設備投資が底堅く推移する一方、欧州では金融引き締めによる景気悪化による弱含みや、中国においては、不動産市況の悪化に端を発した景気減速が継続しており、生産、消費の持ち直しの動きは鈍く低迷が続いております。当社グループ業界は、国内及び海外での設備投資需要が低調であったこと及びエネルギー価格、原材料価格の高止まり等から厳しい経営環境が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは、引き続き世界規模での新規顧客の開拓及びメディカル関連特注機の拡販に取り組んでまいりました。しかしながら、射出成形機の需要が低迷していることもあり取出口の受注が世界的に伸び悩みました。メディカル関連特注機につきましては、特に受注が集中した前連結会計年度と比較して受注金額は減少しましたが、高水準の受注残を維持し、来期以降での売上を見込んでいます。

当連結会計年度の業績につきましては、前連結会計年度と比較して、日本・アジアでの販売が減少した一方で、第1四半期連結会計期間に子会社化したWEMO Automation ABの影響及びメディカル関連特注機の大口案件が寄与したことで、欧州においては販売が増加しました。その結果、連結売上高は前期比5.6%増の23,615百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は原材料価格の高騰に伴う売上総利益率の悪化がある中においても積極的な人財投資を実施していることもあり、前期比7.7%減の2,437百万円となりました。経常利益は為替差益の発生はあるものの前期比7.2%減の2,586百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比12.0%減の1,692百万円となりました。

なお、当連結会計年度においては、WEMO Automation ABの株式を100%取得し、子会社化しました。当社グループの欧州地域におけるブランド価値の向上及びシェア拡大、両社が持つ技術力、購買力の相互活用によるシナジーの効果を実現してまいります。

また、人手不足により急速な自動化が求められる物流現場に向けて展開しているパレタイジングロボット「PA」シリーズの新モデルとして、2023年8月には省スペースメリットはそのままに全高を低く抑え、搬送能力をあげた「PA-50LC」の販売を開始しました。

製品別売上状況

(ロボット)

主力製品のロボットは、前期比649百万円減（4.6%減）の13,504百万円となりました。

(特注機)

特注機は、前期比1,476百万円増（33.5%増）の5,882百万円となりました。

(部品・保守サービス)

部品・保守サービスは前期比415百万円増（10.9%増）の4,228百万円となりました。

セグメント別の状況

(日本)

売上高は前期比5.8%減の14,685百万円となり、営業利益は前期比3.5%減の1,555百万円となりました。

(米国)

売上高は前期比0.3%増の4,662百万円となりましたが、営業利益は前期比4.5%減の542百万円となりました。

(アジア)

売上高は前期比16.8%減の4,632百万円となり、営業利益は前期比36.4%減の280百万円となりました。

(欧州)

売上高は前期比143.1%増の4,758百万円となり、営業利益は前期比59.6%増の242百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産は前期末に比べて1,978百万円増加し、42,821百万円となりました。これは、顧客関連資産が1,579百万円増加したことなどによるものです。

(負債)

負債は前期末に比べて145百万円増加し、8,402百万円となりました。これは、繰延税金負債が381百万円増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は前期末に比べて1,832百万円増加し、34,418百万円となりました。これは為替換算調整勘定が914百万円増加及び利益剰余金が671百万円増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物の期末残高は前期末より2,769百万円減少して8,045百万円となりました。その要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益の2,561百万円に前受金の減少額が1,184百万円、仕入債務の減少額885百万円などにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、119百万円の収入超過（前期は4,605百万円の収入超過）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出2,178百万円などにより、投資活動によるキャッシュ・フローは2,519百万円の支出超過（前期は299百万円の支出超過）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額1,020百万円などにより、財務活動によるキャッシュ・フローは1,070百万円の支出超過（前期は695百万円の支出超過）となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く外部環境につきましては、中国や欧州などの一部の地域において設備投資需要が低調な状況にあり、世界経済は不透明感が残るものの、労働安全性への配慮や生産効率向上、人手不足解消を目的とした生産自動化の流れは世界的に継続することが予想されます。

このような環境のなか当社グループは、「世界をめざして常に革新ある技術を創造し、広く社会に貢献する」という経営理念の下、今後もビジネス環境の変化を迅速に捉え、取出口ロボット業界におけるリーディングカンパニーとして更なる発展を目指してまいります。

そのために対処すべき課題といたしましては、取出口ロボットにおいては、グローバル営業展開の強化と商品力の強化による販売拡大であります。グローバル営業展開の強化についてはスウェーデンのWEMO Automation ABを足がかりに欧州でのシェアアップを図るとともに、他地域においても、的確なマーケット情報を収集し、グローバルでのシェアアップを図ります。また商品力の強化については、お客様工場の自動化においてより高い付加価値を提供するための商品開発を継続します。特注機では、人手不足や人件費高騰により、国内外において高まる自動化ニーズを受け、引き続き販売拡大に努め、当社の強みが活かせる新規事業の開拓を続けてまいります。保守サービスについては、強みであるグローバルネットワークの更なる強化を図り、お客様に安心をお届けできる体制を整えます。

また、2023年3月期に特定した5つのマテリアリティ「労働安全性の強化」「お客様工場の生産性向上」「気候変動への対応」「人的資本の強化」「コーポレート・ガバナンスの強化」について、KPIに沿って施策を推進してまいります。特に「人的資本の強化」については、企業理念の浸透を軸に、人財の採用・育成を進め、持続的な成長及び中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

現時点での2025年3月期の業績予想は次のとおりであります。

低調な設備投資需要のなかでも、すでに受注している大口特注案件の売上を始めとした世界的な生産自動化ニーズを受け、増収を見込みます。また継続的な仕入れ価格の高騰が見込まれますが、将来の高成長に向けて積極的な人財投資を行うとともに、生産効率向上等の利益創出の取り組みを進めます。

(連結業績)

売上高	25,500百万円	(前期比 8.0%増)
営業利益	2,600百万円	(前期比 6.7%増)
経常利益	2,600百万円	(前期比 0.5%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,800百万円	(前期比 6.4%増)

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な資金調達を行っていないこと及び国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,169,066	13,405,550
受取手形及び売掛金	5,471,088	6,008,743
商品及び製品	1,288,257	1,039,963
仕掛品	1,338,876	1,847,517
原材料及び貯蔵品	3,760,970	5,083,804
未収消費税等	87,112	215,167
その他	533,648	610,807
貸倒引当金	△10,601	△8,144
流動資産合計	28,638,417	28,203,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,609,396	3,554,412
機械装置及び運搬具（純額）	150,183	171,238
土地	6,821,488	6,851,964
建設仮勘定	34,792	8,245
その他（純額）	130,662	163,338
有形固定資産合計	10,746,522	10,749,199
無形固定資産		
のれん	-	495,549
顧客関連資産	-	1,579,493
その他	192,975	186,509
無形固定資産合計	192,975	2,261,552
投資その他の資産		
投資有価証券	307,324	547,665
退職給付に係る資産	215,986	274,329
繰延税金資産	649,980	594,628
その他	141,492	254,006
貸倒引当金	△49,464	△63,410
投資その他の資産合計	1,265,319	1,607,219
固定資産合計	12,204,817	14,617,972
資産合計	40,843,235	42,821,381

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,733,016	2,011,414
電子記録債務	890,045	522,006
未払金	586,065	587,290
未払法人税等	275,103	467,798
前受金	3,721,457	3,062,706
賞与引当金	310,344	357,387
役員賞与引当金	29,840	25,450
製品保証引当金	256,644	284,344
その他	210,302	401,126
流動負債合計	8,012,820	7,719,523
固定負債		
退職給付に係る負債	164,600	115,810
繰延税金負債	6,260	387,380
その他	73,254	179,732
固定負債合計	244,116	682,922
負債合計	8,256,936	8,402,446
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,985,666	1,985,666
資本剰余金	2,024,597	2,024,597
利益剰余金	28,454,129	29,125,446
自己株式	△1,355,632	△1,355,730
株主資本合計	31,108,761	31,779,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,852	285,889
為替換算調整勘定	1,043,867	1,958,804
退職給付に係る調整累計額	5,780	45,210
その他の包括利益累計額合計	1,168,500	2,289,904
非支配株主持分	309,036	349,049
純資産合計	32,586,298	34,418,934
負債純資産合計	40,843,235	42,821,381

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	22,373,189	23,615,543
売上原価	12,799,243	13,827,535
売上総利益	9,573,946	9,788,007
販売費及び一般管理費	6,934,523	7,350,502
営業利益	2,639,422	2,437,505
営業外収益		
受取利息及び配当金	14,707	35,951
仕入割引	8,162	4,967
為替差益	99,864	90,380
その他	27,967	19,989
営業外収益合計	150,701	151,288
営業外費用		
その他	3,113	2,034
営業外費用合計	3,113	2,034
経常利益	2,787,011	2,586,759
特別利益		
固定資産売却益	7,418	5,167
特別利益合計	7,418	5,167
特別損失		
固定資産除売却損	25,282	30,508
特別損失合計	25,282	30,508
税金等調整前当期純利益	2,769,146	2,561,418
法人税、住民税及び事業税	795,362	838,817
法人税等調整額	△5,015	△38,804
法人税等合計	790,347	800,012
当期純利益	1,978,799	1,761,405
非支配株主に帰属する当期純利益	55,976	69,038
親会社株主に帰属する当期純利益	1,922,822	1,692,366

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,978,799	1,761,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,215	167,037
為替換算調整勘定	262,029	936,002
退職給付に係る調整額	△36,180	39,430
その他の包括利益合計	256,064	1,142,469
包括利益	2,234,863	2,903,875
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,163,955	2,813,770
非支配株主に係る包括利益	70,908	90,104

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,985,666	2,024,597	27,212,010	△1,355,446	29,866,827
当期変動額					
剰余金の配当			△680,703		△680,703
親会社株主に帰属する当期純利益			1,922,822		1,922,822
自己株式の取得				△185	△185
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	1,242,119	△185	1,241,933
当期末残高	1,985,666	2,024,597	28,454,129	△1,355,632	31,108,761

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	88,637	796,769	41,960	927,367	253,516	31,047,712
当期変動額						
剰余金の配当						△680,703
親会社株主に帰属する当期純利益						1,922,822
自己株式の取得						△185
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	30,215	247,097	△36,180	241,132	55,519	296,652
当期変動額合計	30,215	247,097	△36,180	241,132	55,519	1,538,586
当期末残高	118,852	1,043,867	5,780	1,168,500	309,036	32,586,298

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,985,666	2,024,597	28,454,129	△1,355,632	31,108,761
当期変動額					
剰余金の配当			△1,021,049		△1,021,049
親会社株主に帰属する当期純利益			1,692,366		1,692,366
自己株式の取得				△97	△97
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	671,317	△97	671,219
当期末残高	1,985,666	2,024,597	29,125,446	△1,355,730	31,779,981

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	118,852	1,043,867	5,780	1,168,500	309,036	32,586,298
当期変動額						
剰余金の配当						△1,021,049
親会社株主に帰属する当期純利益						1,692,366
自己株式の取得						△97
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	167,037	914,937	39,430	1,121,404	40,012	1,161,417
当期変動額合計	167,037	914,937	39,430	1,121,404	40,012	1,832,636
当期末残高	285,889	1,958,804	45,210	2,289,904	349,049	34,418,934

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,769,146	2,561,418
減価償却費	521,413	599,027
のれん償却額	-	58,205
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△27,847	6,204
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,812	44,046
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,560	△4,390
退職給付に係る資産及び負債の増減額 (△は減少)	108,405	△122,693
受取利息及び受取配当金	△14,707	△35,951
売上債権の増減額 (△は増加)	518,622	△82,054
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△755,349	△154,434
仕入債務の増減額 (△は減少)	276,170	△885,355
前受金の増減額 (△は減少)	2,478,989	△1,184,316
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	36,301	△90,482
その他	△277,024	108,419
小計	5,641,373	817,644
利息及び配当金の受取額	14,802	35,872
法人税等の支払額	△1,050,585	△734,425
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,605,590	119,091
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,304,348	△5,302,007
定期預金の払戻による収入	5,300,000	5,300,000
有形固定資産の取得による支出	△262,443	△323,043
有形固定資産の売却による収入	8,651	5,720
無形固定資産の取得による支出	△41,465	△21,379
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△2,178,351
投資活動によるキャッシュ・フロー	△299,606	△2,519,060
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△185	△97
配当金の支払額	△680,060	△1,020,046
非支配株主への配当金の支払額	△15,388	△50,091
財務活動によるキャッシュ・フロー	△695,634	△1,070,235
現金及び現金同等物に係る換算差額	149,134	700,703
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,759,483	△2,769,500
現金及び現金同等物の期首残高	7,055,746	10,815,230
現金及び現金同等物の期末残高	10,815,230	8,045,729

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、ロボット及び省力化システムを含めた周辺機器の開発、製造、販売及びアフターサービスを行っており、国内においては当社が、海外においては北米、アジア（韓国、台湾、中国、インドネシア、ベトナム、マレーシア、タイ、インド）、欧州（英国、スウェーデン、ドイツ）の各地域をYushin America, Inc.（米国）、Yushin Korea Co., Ltd.（韓国）、Yushin Automation Ltd.（欧州）及びその他の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、製造・販売及びアフターサービス体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「アジア」及び「欧州」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計 上額（ 注） 2
	日本	米国	アジア	欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	10,570,836	4,628,188	5,221,804	1,952,360	22,373,189	-	22,373,189
セグメント間の内部売上 高又は振替高	5,024,591	22,083	346,483	4,957	5,398,116	△5,398,116	-
計	15,595,428	4,650,271	5,568,287	1,957,317	27,771,305	△5,398,116	22,373,189
セグメント利益	1,613,017	567,674	440,920	152,006	2,773,618	△134,195	2,639,422
セグメント資産	19,816,035	3,221,413	4,849,331	4,675,093	32,561,874	8,281,360	40,843,235
その他の項目							
減価償却費	428,506	46,684	28,415	17,773	521,379	33	521,413
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	252,978	51,541	7,289	8,075	319,885	-	319,885

（注） 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△134,195千円には、セグメント間取引消去1,577千円、棚卸資産の調整額△135,773千円が含まれております。
 - (2) セグメント資産の調整額8,281,360千円は、セグメント間の取引消去△3,141,212千円、当社での余資運用資金（現金及び預金）及び長期投資資金（投資有価証券）11,422,572千円などが含まれております。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務 諸表計 上額（ 注） 2
	日本	米国	アジア	欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	9,910,953	4,639,994	4,327,945	4,736,649	23,615,543	-	23,615,543
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,774,298	22,039	304,413	21,624	5,122,375	△5,122,375	-
計	14,685,251	4,662,033	4,632,359	4,758,274	28,737,919	△5,122,375	23,615,543
セグメント利益	1,555,954	542,131	280,207	242,642	2,620,935	△183,430	2,437,505
セグメント資産	21,102,131	3,819,951	4,740,475	5,697,810	35,360,369	7,461,012	42,821,381
その他の項目							
減価償却費	407,439	57,320	27,967	106,299	599,027	-	599,027
のれんの償却費	-	-	-	58,205	58,205	-	58,205
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	253,892	42,613	9,367	45,062	350,936	-	350,936

（注） 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△183,430千円には、セグメント間取引消去等△55,472千円、棚卸資産の調整額△127,957千円が含まれております。
 - (2) セグメント資産の調整額7,461,012千円は、セグメント間の取引消去等△1,326,221千円、当社での余資運用資金（現金及び預金）及び長期投資資金（投資有価証券）8,787,233千円などが含まれております。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	948.36円	1,001.03円
1株当たり当期純利益	56.50円	49.72円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,922,822	1,692,366
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	1,922,822	1,692,366
普通株式の期中平均株式数（株）	34,035,116	34,034,910

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額（千円）	32,586,298	34,418,934
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	309,036	349,049
（うち非支配株主持分（千円））	(309,036)	(349,049)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	32,277,261	34,069,885
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	34,034,990	34,034,847

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

(受注及び販売の状況)

(1) 受注の状況

①受注高

(単位：千円)

製品等の区分	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	増減率 (%)
ロボット	14,519,169	13,099,194	△9.8
特注機	8,444,141	4,887,994	△42.1
部品・保守サービス	3,806,995	4,402,808	15.7
合 計	26,770,306	22,389,997	△16.4

②受注残高

(単位：千円)

製品等の区分	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)	増減率 (%)
ロボット	3,485,923	3,081,022	△11.6
特注機	6,247,524	5,252,842	△15.9
部品・保守サービス	253,208	427,244	68.7
合 計	9,986,656	8,761,109	△12.3

(2) 販売の状況

(単位：千円)

製品等の区分	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	増減率 (%)
ロボット	14,154,064	13,504,094	△4.6
特注機	4,406,207	5,882,676	33.5
部品・保守サービス	3,812,917	4,228,772	10.9
合 計	22,373,189	23,615,543	5.6

(海外売上高)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
I 海外売上高	4,674,792	6,860,376	1,333,058	653,454	13,521,682
II 連結売上高					22,373,189
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	20.9	30.7	6.0	2.9	60.4

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
I 海外売上高	4,930,358	5,726,167	3,704,074	1,086,239	15,446,840
II 連結売上高					23,615,543
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	20.9	24.2	15.7	4.6	65.4